

# 大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)  
(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

## 記

1. 講師 スイス連邦工科大学 ローザンヌ校 (EPFL)  
研究員 薬師寺 那由他 先生
2. 演題 四肢形成過程における *HoxD* 遺伝子群の制御機構
3. 日時 平成30年3月23日(金) 17:30~19:30
4. 場所 M&D タワー6階 共用講義室11

## 5. 要旨

四肢の形態形成には *Hox* 遺伝子群の適切な発現制御が必須である。我々は、前肢・後肢の形態差と *Hox* 遺伝子群の制御機構の状態に関連性があるかどうかを明らかにするため、マウスおよびニワトリ胚を用いて比較解析を行った。その結果、種によって後肢での *Hox* の活性期間が異なること、後肢特異的に作用するエンハンサーが存在することを発見した。本セミナーでは ChIP-seq 法による最新の結果についても合わせて報告したい。

(参考文献)

Beccari L\*, Yakushiji-Kaminatsui N\*, Woltering JM\* et al. "A role for HOX13 proteins in the regulatory switch between TADs at the *HoxD* locus." *Genes Dev.*, 30(10):1172-86, 2016.

連絡先： 井関 祥子 (分子発生学分野 内線 5579)